



うみもり・うるわしの花鳥版画

百花

A Festival of Blossoms and Feathers:
Umi-Mori's Enchanting Flower-and-Bird Prints

百鳥

2024
6.1 (土) ▶ 7.15 (月祝)

開館時間＝10:00～17:00(入館は16:30まで)
休館日＝月曜日(ただし7月15日(月・祝)は開館)
入館料＝一般 1,000円／高大生 500円／中学生以下無料
※障がい者手帳などをお持ちの方は半額。介添えの方は1名無料。
※20名以上の団体は各200円引き。

◎タクシー来館特典
タクシーでご来館の方、タクシー1台につき1名入館無料
※当館ご入場の際に当日のタクシー領収書を受付にご提示ください。

主催＝海の見える杜美術館
後援＝広島県教育委員会、廿日市市教育委員会

海の見える杜美術館
learn from nature and pursue art & culture

〒739-0481 広島県廿日市市大野亀ヶ岡10701 Tel : 0829-56-3221
E-mail : info@umam.jp https://www.umam.jp

図版(すべて部分)：歌川広重《姫海棠に燕》天保3～6年(1832～35)頃、同《牡丹に蝶》天保3～4年(1832～33)頃、同《芥子に鶉》天保(1830～44)中期頃、幸野樸嶺《樸嶺花鳥画譜》明治16年(1883)より「茶・棕・鶴鳥」「菊・風鳥」「山茶花・蒼鷺」、小原古邨《藤に四十雀》《緋連雀》《鶏》《雨中の棕鳥》いずれも明治35～44年(1902～11) 以上全て海の見える杜美術館蔵



1



2

A Festival of Blossoms and Feathers: Umi-Mori's Enchanting Flower-and-Bird Prints

百花百鳥



3



4

うみもり・うるわしの花鳥版画

四季の草花に鳥や虫などを取り合わせた花鳥版画は、江戸時代の浮世絵師・歌川広重(1797~1858)の活躍により確立しました。広重の格調高い作風はたいへんな人気をよび、以降の作品にも大きな影響を与えます。明治時代に入ると、花鳥版画は美術教育のための絵手本や輸出用工芸品の図案集としても用いられ、新たな役割を見出しました。広重に代表される従来の作例とは全く異なる表現で好評を博した小原古邨(1877~1945)の活躍も、近代花鳥版画の活路を開いたといえるでしょう。

本展では、当館コレクションの中から江戸時代以降の浮世絵や画譜などを中心にご紹介します。四季の情趣にあふれたうるわしき花鳥版画の世界をご堪能ください。



5



6

1.小原古邨《雨中の袖子に鶯》明治35~44年(1902~11) 2.歌川広重《月下桃花に燕》天保3~6年(1832~35)頃
3.幸野椋嶺《模嶺花鳥画譜》明治16年(1883)より「木犀花・鶉鴒」 4.今尾景年《景年花鳥画譜》明治24年(1891)
5.橘保国《繪本野草》宝暦5年(1755) 6.土田英章《英草花鳥画譜》大正12年(1923) 以上全て海の見える杜美術館蔵



イベント情報

当館学芸員 ギャラリートーク

日時/6月8日(土)、7月13日(土)
13:30~(45分程度)

会場/海の見える杜美術館 展示室

参加費/無料

(ただし、入館料が必要です)

事前申し込み/不要

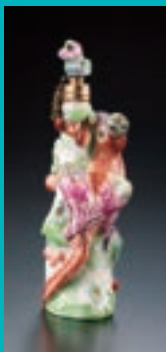


同時開催

香水瓶展示室

長年にわたり収集および調査をしてまいりました当館の香水瓶コレクションから、各時代を代表する香水瓶をいつでもご覧いただけます。

イギリス、チュルシー
1755~58年頃



竹内栖鳳展示室

「栖鳳が描く花と鳥」

栖鳳の描く花や鳥は、絢爛豪華な花や珍しい鳥ではなく、百合の花や雀や鴉など、そのほとんどが日常で見られるものです。日本画の伝統の中で花鳥が持っていた吉祥の意味などは栖鳳にとってさほど重要ではなく、生き物達が持つ風情を筆で写し取れば、それは立派な芸術たりえたのでした。栖鳳がその美を見出し描いた花と鳥をご覧ください。



竹内栖鳳《百合花》大正3年(1914)頃
海の見える杜美術館蔵

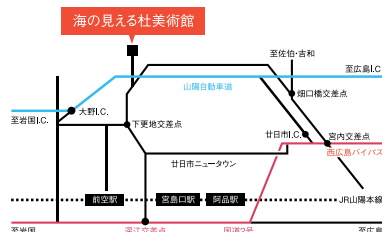
[アクセス情報]

山陽本線「阿品駅」または広島電鉄「広電阿品駅」から
タクシーで約13分

山陽自動車道「大野I.C.」から車で約10分

タクシー来館 特典

タクシーでご来館の方、タクシー
1台につき1名入館無料
※当館ご入場の際に当日のタクシー
領収書を受付にご提示ください。



〒739-0481 広島県廿日市市大野亀ヶ岡10701 Tel : 0829-56-3221
E-mail : info@umam.jp https://www.umam.jp